

訪問看護医療情報連携加算に関する揭示事項

当ステーションでは、在宅で療養されている患者さんの状態に応じて、患者さんの同意を得た上で、ICT（情報通信技術）を活用して以下の医療機関・薬局・居宅支援事業所、相談支援事業所等の関係機関とICTを活用した情報共有体制を取っています。共有された情報を、計画および日々の看護実践に活用し、より安全で継続的な在宅療養支援に努めています。

【情報共有に使用するICTツールの名称（主なもの）】

■メディカルケアステーション（MCS）

【主な連携機関（連携先事業所）】

当院が訪問看護医療情報等の共有を行っている主な機関は以下の通りです。

- ・ 東京女子医科大学病院
- ・ 絆在宅クリニック国分寺
- ・ 在宅 24 クリニック小金井
- ・ ケアプランセンターひだまり
- ・ 武蔵国分寺公園クリニック
- ・ 訪問看護ステーションさくらんぼ
- ・ 府中みどりクリニック

※患者さんの同意状況や状態により、連携機関は上記以外にも適切に追加・変更される場合があります。

2026 年 6 月 1 日

健生会日吉町訪問看護ステーション
所長